

科目名称:高齢者福祉論					
担当者名:野村智宏					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
専門基本	1年前期	講義	必修	2	社会福祉学科(2)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		13114111
<p>授業概要:現代社会における高齢者の現状と介護保険制度を中心に学習します。 今後益々高齢者は増え、社会は大きく変化していきます。超高齢社会とどう向き合うかがこれからの日本にとってとても大切です。医療福祉従事者として活躍する学生は当然ですが、誰もが関係していることを認識しなくてはなりません。祖父母・親・親戚を考えると、とても身近な問題を学習します。</p>					
<p>到達目標:1. 今日の高齢者がおかれている状況と、高齢者の生活ニーズ及び高齢社会が抱える問題について理解できる。 2. 介護保険制度成立の意義及び、制度の仕組みと、そのサービス内容、専門職の役割等について理解できる。 3. 高齢者に関わる他の法制度について理解できる。</p>					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回 オリエンテーション 評価に関して			高齢者に関するニュースには、どのようなものがあるか新聞やニュースをまとめる(60)		
第2回 高齢者福祉を学ぶ理由			授業では、多面的に高齢者像を伝えます。今までにない視点から高齢者福祉を考えまとめる(60)		
第3回 高齢者をとりまく状況と高齢者問題			高齢者問題とは果たしてどんなことが問題視されているのか調べてまとめる(60)		
第4回 少子高齢化について			少子高齢化によって変化してきたことや今後起こる問題についてまとめてみる(60)		
第5回 核家族化における高齢者の現状の実際			核家族化によってどのような問題が生じているかまとめてみる(60)		
第6回 少子高齢化問題の問題の分析			少子化、高齢化を分けて考えることで、どのようなことが気付けたかまとめてみる(60)		
第7回 東日本大震災を通しての高齢者福祉の在り方			東日本大震災を通しての介護職の働きを学び、学んだことをまとめる(60)		
第8回 高齢者福祉におけるの自己覚知と他者理解の視点の必要性			配布されたテスト対策復習プリント前半部分を教科書、講義ノートを見てまとめる(60)		
第9回 高齢者の現状とニーズについて			配布されたテスト対策復習プリント中盤部分を教科書、講義ノートを見てまとめる(60)		
第10回 高齢者の現状とニーズについて 介護保険の概要と発足した理由			介護保険について、教科書に記載されている介護保険の概要をまとめる(60)		
第11回 介護保険制度における専門職の役割			介護保険について、教科書に記載されている専門職の役割をまとめる(60)		
第12回 介護保険サービスについて			介護保険サービスについて、どのようなサービスがあるのか教科書を読みまとめる(60)		
第13回 これからの高齢者福祉における課題と展望			配布されたテスト対策復習プリント後半部分を教科書、講義ノートを見てまとめる(60)		
第14回 高齢者福祉のあり方と高齢者福祉における真のニーズについて			介護の質向上と人材確保に関して、どのようなことが必要か考えまとめる(60)		
第15回 まとめと今までの復習			テスト対策の配布プリントを完成させておく(60)		
履修に必要な予備知識や技能:高齢者をとりまく現在の問題状況(特に介護保険制度の動向)について、新聞やテレビ等から幅広く情報を収集しておくこと。					
課題に対するフィードバック:授業の出席票はコメントが記載できますので、学んだことや講義を聞いて考えたことを記載ください。その内容を基に次の講義でフィードバックし、前回の授業の復習と学生の授業理解を確認します。					
評価方法・基準:学期末試験の成績を100%とする。ただし、出席率や授業態度は減点の対象とする。					
教科書:新 エssenシャル高齢者福祉論					
備考:					
実務経験の内容・期間:なし					